

**サラリーマン音頭プロジェクト
第2回検討資料
2020.03.21**

はじめに

Webサイトの制作は、制作会社にもよるだろうが下記の流れを沿うことが多い。

1. 企画（ターゲティング、Webコンセプトを決める）
2. 設計（掲載情報の設計、画面設計、シナリオ設計、演出設計）
3. ワイヤーフレーム制作（画面の基礎を設計）
4. ドラフトデザイン（ワイヤフレームに沿って画像をはめ込んでみたり）
5. 構築（Html、CSS、javascript、Jqueryなどのコーディング）
6. 検証・テスト
（画面レイアウトが崩れていないかなとか、
動的コンテンツが目論見どおりの挙動を示すかななどのテスト）
7. 本番リリース（世間様へのご披露）

しかし、サラリーマン音頭自体、心のノリで制作したため、Webサイトもノリで制作している。
したがって、作っては壊し、作っては壊しの連続である。

とは言え、

「ノリとは言っても、創り手だって、色々なことを考えながら制作しているんだよ」
ということを大真面目に示すためにも、このような資料を残す次第である。

振り返りを含めながら、創り手の頭の中にある設計書を可視化（あらためてドキュメント化）することで、今後役に立てたいと考えている。もちろん、当ドキュメントが第三者の役に立ってくれたらそれは、それで大変光栄である。



Ver1

メインロゴマークの検討

サラリーマン→「ハンコ」をもらうのが使命

サラリーマンに栄光を→月桂樹の冠

サラリーマン→ネクタイ

音頭→太鼓

盆踊り→やぐらとか太鼓を中心に

半時計回りに進みながら踊る

月桂樹の冠はフレッドペリーから拝借しよう。

ちなみに今回のメインロゴはPowerPointで編集してこしらえました。



Ver2

+



フレッドペリー

=



Ver3で決定

英名タイトルの検討

サラリーマン音頭→サウンドオブサラリーマン（映画：サウンドオブミュージック）

合いの手が「ファイト」→サラリーマン音頭は中島みゆきの「ファイト！」に影響を受けて創ったのだ。

応援歌の英訳→rooters' song、cheering song; supporters' song、fight song etc

あくまでも舞台設定は日本である。→ジャパンを強調しよう。

サラリーマンのための応援歌である。→For

無駄にかっこつけてみよう→筆記体

元気を出してもらいたい→エクスクラメーションマークをつけよう。

中島みゆきの「ファイト！」にも「！」が付いているし。

Sound of Salaryman

The Fight Song For Salaryman

The Fight Song for Japanese Salarymans!



何かに怖がっている、
または追われている
サラリーマン



新聞

足し算、引き算、掛け算、割り算を、しながら組み立てた



CDジャケットの検討
ひと昔前のサラリーマンは、電車内で新聞読んでたな。
今は、スマホでヤフーニュースかゲームしている人が多い。
日本のサラリーマンのお家芸はハンコである。
サラリーマンの絵（フリー素材）がアメコミ風だった
ハンコ押して、ポップアート風にしてみよう。

WEBサイト上での制作者の紹介の演出デザイン変更

「サラリーマンは名刺も大事だ」ということに、今更ながらに気づいた。

2020年3月19日までの表記

01	
制作者-creators-	<p>The Fight Song for Japanese Salary</p> <p>企画・鼻歌作詞・鼻歌作曲 くまさかさとし</p> <p>編曲</p> <p>なま</p> <p>歌</p> <p>CeVIOプロジェクト ハルオロイドミナミ&さとうさらら</p>

2020年3月20日からの表記

01	<p>曲名</p> <p>サラリーマン音頭</p> <p>The Fight Song for Japanese Salarymans!</p>  <p><i>The Fight Song for Japanese Salarymans!</i></p> <p>製作者</p> <table border="1"><tr><td data-bbox="1362 992 1449 1063"></td><td data-bbox="1449 992 1690 1063">歌 ハルオロイドミナミ</td></tr><tr><td data-bbox="1362 1199 1449 1270"></td><td data-bbox="1449 1199 1690 1270">合いの手 さとうさらら</td></tr></table> 		歌 ハルオロイドミナミ		合いの手 さとうさらら
	歌 ハルオロイドミナミ				
	合いの手 さとうさらら				

雑記

鼻歌を編曲してもらう際の、なま氏へリクエストについては特にしなかった。

2019/12/22

なんの前触れもなく、なま氏より、試作品が送られてきた。鳥肌が立つくらい、感動した。

2019/12/22

試作品を聴いてみての感想をなま氏に送る。

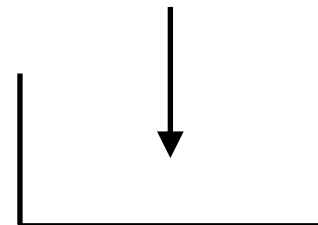
- 1.危機感の無い日本サラリーマンの、のんきな感じがすごい。
- 2.ファイトの掛け声がちびまる子ちゃんみたいですごい。
- 3.まさに音頭、盆踊りファンク。

2020/02/09

全曲が仕上がった。

2020/02/11以降

様々な友人・知人に感想を乞う活動を開始した。
色々な感想をいただいたので臨時サイトを創ることとした。
で勢いつけてその日にWebサイトをリリース



2020/02/12～現在

Webサイトをああでもない、こうでもないと更新し続けている。

今後、やりたい計画

1. グローバルに展開したいのでEnglishサイトの制作
→英語が得意な人に支援を仰ぎたい。
2. サラリーマン音頭の販売活動
→iTunesとかスポティファイとかnoteとかを想定している。
3. カラオケ動画におけるテロップ工夫（ユーザビリティとかユーザエクスペリエンスの向上）
→「今歌ってるところはここですよ」を示すために色が変わる機能を追加する。

リーマンリーマンサラリーマンマン → リーマンリーマンサラリーマンマン
こんな感じのやつ

4. Webサイトに参考文献リンクを付ける
→サラリーマン音頭はどんなものからパクって（インスパイアされて）創ったのかを紹介する。